

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスAYUMOおひとり				支援プログラム（放課後等デイサービス）		作成日		R6	年	10	月	1	日
法人（事業所）理念		法人理念「介護・福祉事業を通じて、誰もが共に笑いあえる社会を作る」 事業所理念「ご利用者の生活能力の向上を通じて 関わる人々の幸福を増進する」													
支援方針		お子さまの“できた！”を支援し、『自信』と『個性』と『社会性』を育む													
営業時間		9 時	30 分	13 時	0 分	送迎実施の有無	あり	片道 1 5 分以内を想定しています							
		13 時	0 分	17 時	30 分										
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・子どもたちの生活が健康的で、自立したものになるように、AYUMOでは子どもたちが自主的に行動できるようになる環境作りをしています。 ・整容やマナー、スケジュールのル管理等 生活する上での力を伸ばし自立した生活が実現できるようサポートします。 ・交通安全や防災訓練を通して、日常の安全意識を高めロールプレイを行います。													
	運動・感覚	・感覚統合療法を取り入れた活動により、運動機能・バランス感覚・力の強弱・距離感・様々な体の感覚感触を体験し、感覚の成長を支援します。 ・筋力や柔軟性を伸ばし、粗大運動から微細運動にも繋げることで日常生活での動作がスムーズになります。 ・サーキットトレーニングを通じて、学校体育への自信をつけると共に心肺機能の向上を図ります。													
	認知・行動	・集団生活を通してお子さま同士で見て学んだり、周囲の環境から状況を把握したりして、認知・行動する力を高めます。 ・スケジュールボードや可視化されたタイマーなどを用いて時間や数への理解も運動の中で促すことができます。 ・記憶力を高めるためのパズルやゲームなど、認知的な課題に楽しみながらチャレンジする機会を提供します。													
	言語コミュニケーション	・伝えたいことを表出できるよう、気持ちに共感し、『伝わった』『わかってもらえた』という経験を大切にしています。 ・ロールプレイ等を通じて、日常会話のスキルと社会的な適応力を養います。 ・言葉だけでなく、ジェスチャーやカード等、一人ひとりに合った方法を 一緒に考えます。													
	人間関係社会性	・気持ちの切り替えや行動の切り替えを繰り返し、ルールを学びながら集団で活動するスキルを育てます。 ・集団の中での発表や話し合いの機会を設け、自らの思いを表現したり相手の気持ちに気づく経験を重ねます。 ・活動を通して、〔順番交代〕〔役割〕〔ルールを守る〕〔指示に沿った行動をする〕など、社会生活を営む上で必要なスキルが身につくようサポートします。													
家族支援		・定期的な面談（6か月に1回以上）とカウンセリングで、お子さんの成長や課題について保護者と話し合い、心のケアをサポートします。 ・SNSを積極的に活用し、オンライン相談を設け、いつでも相談できる環境を提供します。				移行支援		・お買い物ごっこや洗濯ごっこ等、生活につながる活動の機会を設定し、自立した生活を送るための力を育てます。 ・自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。							
地域支援・地域連携		・地域のNPOや学校、福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。 ・地域と連携した防災訓練や緊急支援ネットワークを構築し、災害時の対応力を高めます。				職員の質の向上		・働きやすい環境の整備やワークライフバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。 ・勉強会や研修、図書コーナーを設置し、職員が自主的に学び続ける環境を整えています。							
主な行事等		・夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等の季節行事 ・保護者会の実施													

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスAYUMOおひとり				支援プログラム（児童発達支援）		作成日			年		月		日
法人（事業所）理念		法人理念「介護・福祉事業を通じて、誰もが共に笑いあえる社会を作る」 事業所理念「ご利用者の生活能力の向上を通じて 関わる人々の幸福を増進する」													
支援方針		お子さまの“できた！”を支援し、『自信』と『個性』と『社会性』を育む													
営業時間		9 時		30 分		12 時		0 分		送迎実施の有無		あり ・未就学クラスは親子通所を基本としていますが、どうしても一緒にご参加することが難しい場合等はご相談ください。			
		13 時		0 分		17 時		30 分							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・子どもたちの生活が健康的で、自立したものになるように、AYUMOでは子どもたちが自主的に行動できるようになる環境作りをしています。 ・整容やマナー、スケジュールのル管理等 生活する上での力を伸ばし自立した生活が実現できるようサポートします。 ・交通安全や防災訓練を通して、日常の安全意識を高めロールプレイを行います。													
	運動・感覚	・体さわり体操（準備体操）で触覚からアプローチし、ボディイメージを高めます。 ・感覚統合療法を取り入れた活動により、運動機能・バランス感覚・力の強弱・距離感・様々な体の感覚触覚を体験し、感覚の成長を支援します。 ・筋力や柔軟性を伸ばし、粗大運動から微細運動にも繋げることで日常生活での動作がスムーズになります。													
	認知・行動	・集団生活を通してお子さま同士で見て学んだり、周囲の環境から状況を把握したりして、認知・行動する力を高めます。 ・スケジュールボードや可視化されたタイマーなどを用いて時間や数への理解も運動の中で促すことができます。 ・記憶力を高めるためのパズルやゲームなど、認知的な課題に楽しみながらチャレンジする機会を提供します。													
	言語コミュニケーション	・伝えたいことを表出できるよう、気持ちに共感し、『伝わった』『わかってもらえた』という経験を大切にしています。 ・終わりの会では楽しかったことや頑張ったことを発表し、自らの思いを表現する機会を設けます。また保護者の方から直接褒めていただくことで、更なる意欲に繋がります。 ・言葉だけでなく、ジョスチャーやカード等、一人ひとりに合った方法を 一緒に考えます。													
	人間関係社会性	・親子遊びを通して一番身近な他者である保護者とのつながりを学ぶ機会を設けています。 ・気持ちの切り替えや行動の切り替えを繰り返し、ルールを学びながら集団で活動するスキルを育てます。 ・活動を通して、〔順番交代〕〔役割〕〔ルールを守る〕〔指示に沿った行動をする〕など、社会生活を営む上で必要なスキルが身につくようサポートします。													
家族支援		・未就学のクラスでは基本的に親子通所をしていただくことで支援場面を実際に見て支援方法の共有を行います。また、親子の触れ合いを通じて楽しみながら愛着形成や自己形成を促します。 ・定期的な面談（6か月に1回以上）とカウンセリングで、お子さんの成長や課題について保護者と話し合い、心のケアをサポートします。 ・SNSを積極的に活用し、オンライン相談を設け、いつでも相談できる環境を提供します。						移行支援		・お買い物ごっこや洗濯ごっこ等、生活につながる活動の機会を設定し、自立した生活を送るための力を育てます。 ・自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。					
地域支援・地域連携		・地域のNPOや学校、福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。 ・地域と連携した防災訓練や緊急支援ネットワークを構築し、災害時の対応力を高めます。						職員の質の向上		・働きやすい環境の整備やワークライフバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。 ・勉強会や研修、図書コーナーを設置し、職員が自主的に学び続ける環境を整えています。					
主な行事等		・夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等の季節行事 ・保護者会の実施													